



秋の子ども祭り実行委員会

平成17年に設立された「秋の子ども祭り実行委員会」が、今年で15年目を迎えました。設立当初から実行委員長を務める中條睦さんは「秋の子ども祭りを継続して開催できるのは、多くの方の協力のおかげで、感謝しています」と話していました。「自分の子どもが参加型で携わることができるといいですね」と思い、実行委員会を立ち上げました。現在は、50〜70代の10人で「先輩からのプレゼント」を合言葉に、15日目の今年も9月14、15日に「秋まつりくんねつぷ元気ステージ」に参加する形で開催。日本の伝統文化とサ

人いきいき

設立15年、今後は若い世代の活力を

平成17年に設立された「秋の子ども祭り実行委員会」が、今年で15年目を迎えました。設立当初から実行委員長を務める中條睦さんは「秋の子ども祭りを継続して開催できるのは、多くの方の協力のおかげで、感謝しています」と話していました。「自分の子どもが参加型で携わることができるといいですね」と思い、実行委員会を立ち上げました。現在は、50〜70代の10人で「先輩からのプレゼント」を合言葉に、15日目の今年も9月14、15日に「秋まつりくんねつぷ元気ステージ」に参加する形で開催。日本の伝統文化とサ

イエンスをキーワードにして、参加型・体験型の素人縁日コーナー、実行委員会で作った餅を使った餅まき大会！などのコーナーを運営し、多くの子どもたちでにぎわいました。「設立当初は、子ども祭りの益金の苗木を購入し、訓子府小学校の卒業生に『卒業記念植樹』の寄贈も行っていました。小学校の敷地の問題があり、3年で終了することになりましたが、子ども祭りの開催は継続しています。年1回、この時期に実行委員会の皆さんと顔を合わせることができてうれしいですね。また、訓子府高校ボランティア部の皆さんには、餅作りも含め、第1回から協力していただき、とても感謝しています」

くんねつぷファン

「子ども祭りでは、町民の方からご厚意でいただいた晴れ着を無料で着付けし、秋の一日を楽しんでいただいています。最近では、浴衣の寄贈も増えてきているので、ふるさとまつりの前夜祭で子どもたちに着てもらい、訓子府音頭に参加してみたいです」

「これからは10年、20年継続できるようにがんばっていきなさいです。そのために若い活力が必要ですね。ボランティアとして私たちの志に賛同していただける方を募集していきます」

自分の声を生かしたい

太田 留莉さん（清住 18歳）

今月は、太田留莉さんにお話を伺いました。

「訓子府で生まれ育ち、訓子府小学校、中学校を卒業後、北見緑陵高校に入学しました」

「高校では、放送局に所属していました。小学校や中学校の学芸会などで、『声が良』と言われたことがあり、自分の声を生かせる部活動に入りたいと思い、決めました。今年7月の『NHK杯全国高校放送コンテスト』全国大会に出場したことが思い出に残っています。全道大会の決勝でアナウンスの原稿を読むという夢がかない、さらに全国大会にも出場でき、最高でした。たくさんの人と関わることができたので、放送局に入って良かったと思っています」

「高校卒業するまでに放送局の同級生3人で動画を撮影したいですね」



姉妹まちからの お便り

高知県津野町



津野町総合防災訓練 地区や防災組織ごとで主体的に 役職員は避難所運営の研修

津野町全域を対象として、8月31日に津野町総合防災訓練が行われました。

今年度は、地区または各防災組織が、主体的に防災訓練として取り組まれました。



また、葉山運動公園総合センターでは、役職員を対象に、住民主体で運営する避難所において、サポート役として機能するよう避難所運営の研修が行われました。地域で実施された防災訓練では、避難訓練のほか、防災資機材の点検や危険箇所の確認、避難所への避難などが行われ、地域内での動きや協力体制などの確認に、防災意識を一層深めることができました。



津野町で川遊び

交流職員 桜井 隼人

川遊びを楽しみました

訓子府町から自分の子どもたちが遊びに来たときに、沈下橋がある津野町の新庄川で川遊びとバーベキューを町内の方たちと楽しみました。川は川底が見えるほどきれいで、魚やエビが泳いでいました。沈下橋から川に飛び込んだ体験は、私はもちろん、子どもたちにとっても良い夏の思い出となりました。

わたしたちの国民年金

保険料はきちんと納めましょう

年金は老後や病気、けがで障がいが残った場合などに受給できますが、年金保険料を支払っている期間が少ないと受給することができません。将来、皆さんがきちんと年金を受け取ることができるように、保険料は毎月忘れずに納めましょう。

なお、どうしても保険料を納めることが困難な場合は、保険料の納付が免除される制度がありますのでご相談ください。

納付は便利な口座振替で

年金保険料は口座振替やクレジットカードで納めることができます。口座振替やクレ

ジットカード納付にすると、納め忘れの心配がなくなり安心です。

また、口座振替の場合はいくつかお得な納付方法があります。例えば、毎月払いのときは、

- ①「翌月末振替」
(毎月末日に前月分を納付【通常納付】)
 - ②「当月末振替」
(毎月末日に当月分を納付【早割納付】)
- の二種類の納付方法があります。同じ毎月払いでも上記②の「当月末振替」にすると①の「翌月末振替」よりも月に50円、年に600円お得になります。

- 問合せ
・北見年金事務所 (☎ 25-9635)
(音声案内にしたがって、受話器の②を押したあと②を押してください)
- ・町民課戸籍年金係 (☎ 47-2203)

北見年金事務所へ行く際は、前日までに電話予約を!